

文芸 小くらがわ

短歌

【岩瀬短歌会】※題詠（音）

補聴器を外して眠るわが夫の夢路に音は有りや否やと

川崎邦子

ほろ酔いのつやある声でうたい出す父の十八番は「真室川音頭」

浜野和操

青柿の落つる微かな音を聞く夭折したる友の声かと

古賀澄

「春の海」聴きつつ拝む初日の出コロナ禍終息をひたに願いて

大関登志子

新年の厨にこまつな洗っている水音ですが心があらたまる

大久保富美江

クツクツと白菜煮ゆる鍋の音会話もはずみ旨味深まる

泉三郎

「音」の名をもらひし孫よ人生をやさしく奏でよ豊かな響きに

鈴木英雄

閉校の庭に残されし時計台いまも正しく時告ぐるなり

雨谷友子

高三の孫はギターを肩にかけ軽音楽部の華となりたり

渡辺しな子

前触れもなく疫病来たり無念にも百八つの鐘中止で撞けぬ

瀧田勇

耳をあつればあわれ幽かにジングルベルが聞こえて来そうな小さきサンタ

広沢日出子

街路樹の根張りし桜をクレーンはいくども吊り上ぐ音ひびかせて

瀧井幸子

早起きの嫁の掃除はしのび足りやの中に音を殺しおり

石田守子

ふと気付き封筒開ければハッピーバースデー心聞い目つむりて聴く

久保悦子

太棹の三味の音聞けば北国の「じょんがら」恋ほし竹山恋ひし

小林美瑛子

トントンとまな板の音たてながら息子の作るあさげ楽しむ

萩原きしの

俚謡

【せくら俚謡会】

桜咲いたとそよ風誘う私しゃコロナで籠の鳥

山もみじ

一杯注がれて最年少が老人会長引き受ける

花野しぐれ

春が来たよと菜の花咲いてくるり回して茶を点てる

みなのか遊

出会い頭のお多福だけどおいとあいで五十年

稲葉建正

桜花見るたび予科練偲ぶ総理花見で取る人気

田哲人

俳句

【一般投稿】

フツフツと大根匂う夫のレシピ

長堀芳江



土曜・祝日も営業



通所介護（短時間・1日） 専門職リハビリテーション
居宅介護支援（ケアマネージャー）

リハビリハート総合介護ケアセンター
理学療法士 本橋寛樹

介護のご相談・リハビリ見学体験ご送迎も可能

0296-73-6965

桜川市西桜川2-18-5（50号沿い）

国道50号マクドナルドさん南側 茨城トヨタさんとなり